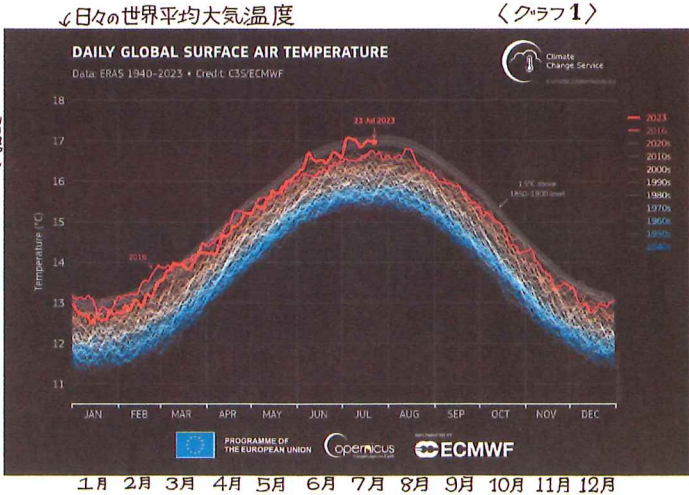


2023年とても暑い夏、熱中症対策

社長 安藤幸広

2023年7月は観測史上最も暑い月になると世界気象機関(WMO)などは7月27日このような見解を発表している。毎日の世界の平均気温が1.5℃以上上昇している。総長も記者会見で「地球温暖化の時代は、総長も記者会見で「地球温暖化の時代は、総長も記者会見で」

30℃以上の夏が16日連続で観測された。東京都は30℃以上の夏が16日連続で観測された。東京都は30℃以上の夏が16日連続で観測された。



- 1位: 食品分野
- 2位: パン
- 3位: 麺類
- 4位: シリアル
- 5位: 漬物
- 6位: 清酒
- 7位: 果実
- 8位: 食料
- 9位: 飲料
- 10位: その他

雨の多い季節、暑さ対策として、涼しい場所を避ける。また、水分を十分に補給し、熱中症を予防する。熱中症の症状は、頭痛、吐き気、めまいなどが出る。意識がなくなると危険である。

- 1位: 汗をかきすぎる
- 2位: 水分を摂らない
- 3位: 涼しい場所を避ける
- 4位: 熱中症の症状を無視する
- 5位: 適切な対策を講じない

熱中症の症状は、頭痛、吐き気、めまいなどが出る。意識がなくなると危険である。適切な対策を講じ、熱中症を予防する。

今月のクイズ

Q. 「メリーゴラウンド」という名前の週に1日しか開店しないバーがあります。さて、このバーの開店日は何曜日でしょうか!? (その理由も書いて下さい。)

- 桑原一恵さん(加茂市)
- 荒川義明さん(新津市)
- 池田朝子さん(田上町)
- 鈴木美津代さん(桑原市)
- 酒井初枝さん(加茂市)

熱中症の応急手当 図1

筋肉が突っ張るなどの症状がでる熱けいれん、頭痛や吐き気、めまいなどの症状が出る熱疲労が疑われたら...

風通しのよい日陰に移動させ、服を緩め、足を高くする。スポーツドリンクなどで、水分と塩分の補給をこまめに行なう。

41℃以上の高熱や、意識不明、呼吸停止などの症状がでて、熱射病が疑われたら...

すぐに救急車をよぶ!

風通しのよい日陰に移動させ、服をぬがし、頭を高くする。首筋や脇の下、脚のつけ根などを冷やす。意識があれば水分補給を行なう(ない場合はしない)。

熱中症の症状は、頭痛、吐き気、めまいなどが出る。意識がなくなると危険である。適切な対策を講じ、熱中症を予防する。

熱中症の症状は、頭痛、吐き気、めまいなどが出る。意識がなくなると危険である。適切な対策を講じ、熱中症を予防する。